

特用林産の経営改善に関する調査研究

専門研究員 青 砥 一 郎
経 営 部 長 本 間 俊 司
(現 林業指導課主任主査兼特用林産係長)

I はじめに

現今、農林複合経営の中に占める特用林産物の位置は重要である。特用林産物の中でも、とりわけシイタケ、ナメコ、ヒラタケ等のきのこ類が主流をなし、その他山菜類が追従している現状にある。このように特用林産物の栽培が盛んになったのは、健康食ブームや食生活の安定に負うところによるものと思われる。しかし、農林家にとってこれら特用林産物栽培の良否は継続的な育林施業に大きく影響するものである。近年、諸物価の高騰により経営コストが上昇し、経営内容が悪化する生産者がふえている。そこで、本研究は食用きのこを中心とした特用林産物の複合経営の安定化に必要な技術的・経営的問題点を抽出し、さらには経営の診断手法を確立することを目的として行ったものである。

本報告は、昭和60、61の2年度にわたって調査したシイタケ栽培の内容について述べるが、調査に御協力いただいた栽培者ならびに各林業事務所の担当者に厚くお礼申し上げる。

II 調査内容

調査対象者は、県内のシイタケ栽培者の中から各林業事務所の推薦を受け、地域別・規模別に選定した。調査はあらかじめ作成した調査野帳に基づいて行ったが、その内容は、経営類型（主業的・副業的）、栽培歴、栽培型（自然型・施設型・周年型）、労働力の調達（家族労働型・雇用労働型）、生産目標（生シイタケ・乾シイタケ）、原木の入手状況（自家生産・購入）、種菌の組合せ（高・中・低温性菌）、経営規模（植菌本数・総本数・有効本数）、生産量（生シイタケ・乾シイタケ）、施設、機械・器具、資材調達、ほだ場の状況、森林・耕地の所有面積等である。

なお、これらの調査により、既発表^{1) 2)}のシイタケの標準的な類型別経営指標との相違を明らかにし、新しい経営指標を作成するため施設や機械・器具、資材等の価格についても調査した。

III 結 果

1. 調査実績

本県の場合、面積も広く気候的に地域差があり、栽培技術も異なることから地域区分して調査を行った。

地域区分は、本県発行の技術指針³⁾によれば栽培技術上から、浜通り、県北、県南、会津西北、阿武隈、会津高冷地の6地域に分かれているが、中村ら⁴⁾の区分により、栽培者の分布、農作業との労働力の競合、栽培型等から、中・浜通り平坦部（以下中・浜通りと略す）、阿武隈山間部（阿武隈山系の分水嶺の両側に位置し、おおむね標高300m以上で、中・浜通りの他の地域に比べて温度差低く積雪の多い地域=以下阿武隈と略す）、会津一円（以下会津と略す）の3地域に区分した。

経営規模についても便宜上、大規模は完熟ほだ木20,000本以上、中規模は10,000~20,000本、小規模は10,000本未満に区分した。今回の調査では小規模4,000本、大規模34,000本(本県の農林家が、農業とシイタケ栽培を組合せて行う場合、上限を35,000本くらいと推定した)以内で、推定とはほぼ一致した。林⁵⁾によれば経営の一部門として成立し、農家の所得形成に寄与するためには、ほだ木総本数が10,000本以上で概算所得が約100万円と考えており、全国では10,000本以上を占める生産者比率は14%であるという。本県の場合、昭和60年度の統計⁶⁾では30.5%であり、いかにシイタケ栽培が農林家の経済を支えているかうなづける。

これらの地域区分と経営規模に基づいて、昭和60年度は中・浜通り9件、阿武隈が6件の計15件、昭和61年度は会津10件の合計25件を調査した(表-1)。

表-1. 地域別・規模別調査内訳

単位:件

地域 \ 規模	大(20,000本以上)	中(10,000 ~20,000本)	小(10,000本未満)
中・浜通り	2	3	4
阿武隈	3	2	1
会津	2	7	1

2. 栽培の特徴

調査対象者の経営規模の比率は、中・浜通りは小規模栽培者が約半数で、中・大規模の順であり、阿武隈は大規模が半数以上で中・小規模の順、会津は中規模が7割を占め大・小規模の順である。

ちなみに、これら地域別の栽培本数は表-2のとおりであるが、原木の規格もさまざまなので、直径8cm、長さ90cmのものに換算した。1例ではあるが、乾シイタケ生産用として120cmの長尺の原木を使用している栽培者もいた。

調査項目別の実態は、次のとおりである。

(1) 経営類型

所得割合からみてシイタケ栽培を主業・副業別に分けると、中・浜通りは主業56%、副業44%、阿武隈は主業83%、副業17%、会津は主業80%、副業20%であった。この調査で認識を新たにしたのは、農林家の経営に占めるシイタケのウェートの大きいことであった。これら栽培者と林業とのかかわりをみるため山林の所有状況を調べたところ全栽培者が所有しており、平均所有面積は中・浜通り9.7ha(0.5~44.0ha)、阿武隈9.2ha(6.0~13.0ha)、会津4.1ha(0.8~7.0ha)であった。しかし、近年はほとんど山林の保育を実施していない財産保持的な栽培者が多かった。耕地は水稻を中心にきゅうり、いんげん、トマト等の換金作物の栽培が多いが、シイタケ栽培との競合をさけるよう努力していた。阿武隈には水田のすべてを貸付け、シイタケ栽培に専念している栽培者もみられた。

表-2. 地域別栽培本数

単位:本

栽培数 \ 地域	総本数	完熟本数	年植菌数 (2年間の平均)
中・浜通り	24,189	13,389	6,150
阿武隈	41,697	19,869	11,983
会津	25,660	15,911	6,106

シイタケ栽培の経験年数は、中・浜通りが平均13年（3～26年）、阿武隈は19年（13～26年）、会津は13年（5～20年）であり、いずれの地域も資本技能蓄積型や盛業（企画）期型が大半を占め、とくに阿武隈が多かった。中・浜通りと会津は1割程度であるが、導入試験型と転退期型が占めていた。この転退期型には、経営不良によるものもあるが、後継者がなく止むを得ない場合もみられた。

(2) 栽 培 型

中・浜通り、阿武隈とも自然栽培型は皆無で周年栽培型が多く、農林家の経営に占めるシイタケの重要性がうなづける。中・浜通りには施設栽培型が11%あるが、阿武隈は施設型オンリーも零である。会津は自然型が30%も占めており、施設型10%、周年型は60%である。他の地域に比して周年型は少ないが、それでも60%を占める。このように会津に自然型のみみられるのは、多雪地帯における積雪のハンディによるものであろう。

(3) 労 動 力 の 調 達

中・浜通りは家族専従型が65%で、雇用労働型の44%を上まわっているが、阿武隈と会津は家族労働型がそれぞれ33、40%と雇用労働型より低い。さらに、雇用労働型の内訳をみると、いずれの地域も雇用依存より補助雇用が多いが、阿武隈は雇用依存が他の地域より多く、專業的な栽培といえる。

稼動労働者数は、いずれの地域も1栽培当たり3人前後で、延稼動人数は年間450人弱である。雇用労働は植菌作業が多く、雇用数は延10～200人で平均すると26人であるが、中・浜通りと会津の13人程度に対し、阿武隈は52人と断然多い。なお、後継者の悩みを持つ栽培者は、僅差であるが会津が最も多く20%、阿武隈17%、中・浜通り11%であった。

(4) 原木の入手状況

シイタケ振興上最も重要な位置を占める原木の調達は、中・浜通りが立木購入67%、自家山林21%、原木購入12%、阿武隈は立木購入46%、原木購入34%、自家山林20%、会津は立木購入がとくに多く80%、自家山林12%、原木購入8%で、いずれも立木購入が大半を占める。このように地域によって入手状況は異なるが、自家山林の依存度が(1)の山林の平均所有面積の順位と一致していた。山林の所有と栽培者が同一でなく原木入手の悩みをよく耳にするが、原木林所有者の造林を請負、造林経費と原木林代を振替えるなどの努力をしている栽培者もあり、所有者と栽培者の一体性の重要さを感じた。

原木林の価格は、10a当たり5,000円から60,000円（平均36,000円）と12倍の開きはあるが地域差はみられず、地利条件や適正原木採取量の多少により左右される。

(5) 使用種菌

中・浜通りと阿武隈は生シイタケ生産の周年栽培型が多いので中高と中低温性菌を、会津は乾シイタケ生産の自然栽培型が他の地域に比較して多いので、低温性菌を主体に栽培型に合わせて使用しており、適正な種菌の使用といえる。

品種は1メーカー2品種から4メーカー8品種まで栽培者によって様々であるが、平均すると2メーカー3品種である。メーカーが複数なのは危険分散を考えると適正であるが、品種が多いのは取扱いが難しいので2、3品種に厳選すべきと思われる。

(6) 生 産 内 容

使用種菌と関連するが、中・浜通りは生シイタケ66%、乾シイタケ34%で生が多く生産され、阿武隈は生と乾が半々、会津は生28%、乾72%と乾が断然多い。中・浜通りには乾の生産が皆無に等しい栽培者もいた。近年は県内全域に生より乾の生産が高まる傾向にあり、とくに会津はこの傾向があっ

た。

ちなみに乾燥機の所有状況をみると、性能は別としてほとんどの栽培者が所有している。とくに阿武隈では、小規模栽培でも中規模と同等の性能を持つ機種を保有していた。

(7) 施設、機械・器具

発生舎はフレームとパイプハウスを合わせ、1栽培者当たり中・浜通りが2.4棟(198 m^2)、阿武隈2.0棟(199 m^2)、会津1.5棟(81 m^2)であった。乾燥機は阿武隈が1.8台(エビラ数68.3枚)、会津1.5台(48.0枚)、中・浜通り1.4台(39.4枚)であり、乾シイタケの生産量が1栽培者当たり阿武隈655kg、会津315kg、中・浜通り238kgであった。

ここで、発生舎と乾燥機の保有規模が適合か不適合かを検討してみた。これらの試算は、地域の気候の差や使用品種等の因子によって左右されるが、一応の目安として示す。

発生舎については、まず、生シイタケの総生産量を発生舎の保有面積で割ると m^2 当たり中・浜通り7.0kg、阿武隈16.4kg、会津14.6kgであった。次に発生舎が効率的に使用されたかを見るため、発生舎の保有面積に対し地域に関係なく利用率60%、 m^2 当たり収容本数15本、年回転数15回から総使用はだ木数を算出し、その値に1本当たり発生量130gを乗じて総生産能力量を算出、1栽培者当たりの生産量と対比したところ、利用効率は阿武隈が最もよく94、会津82、中・浜通り40の順であった。

乾燥機については、乾シイタケの生産量を保有エビラ数で割ると1枚当たり中・浜通り6.0kg、阿武隈9.6kg、会津6.6kgであった。乾燥機も効率的に使用されているかを見るため、エビラの保有数に対し年回転数15回から総エビラ数を算出し、その値に1枚当たり乾燥能力750gを乗じて総生産能力量を算出、1栽培者当たりの生産量と対比したところ、利用効率は発生舎の場合と同じ順で阿武隈85、会津58、中・浜通り54であった。

その他としては、運搬車、軽架線、発電機、植菌機(ドリルも含む)、浸水槽、暖房機、スプリンクラー、人工はだ場、保冷庫等であるが、これらの中で生産に直接関係あるものは、施設栽培型の中・浜通りと阿武隈に多く会津は少なかった。チェンソーの台数は、立木購入の比率が高い中・浜通りと会津に多かった。

3. 経営分析

(1) 地域別の収益性

栽培者個々について聞きとり及び記録等より調査した資料に基づき、植菌本数千本当たりに換算して地域別に分析した結果は表-3のとおりであった。これらについて県平均を100とし、それぞれの地域を指數で図化したのが図-1である。

経営費(はだ木造成費、シイタケ生産費等)は、阿武隈、中・浜通り、会津の順に高く、減価償却費は中・浜通り、会津、阿武隈の

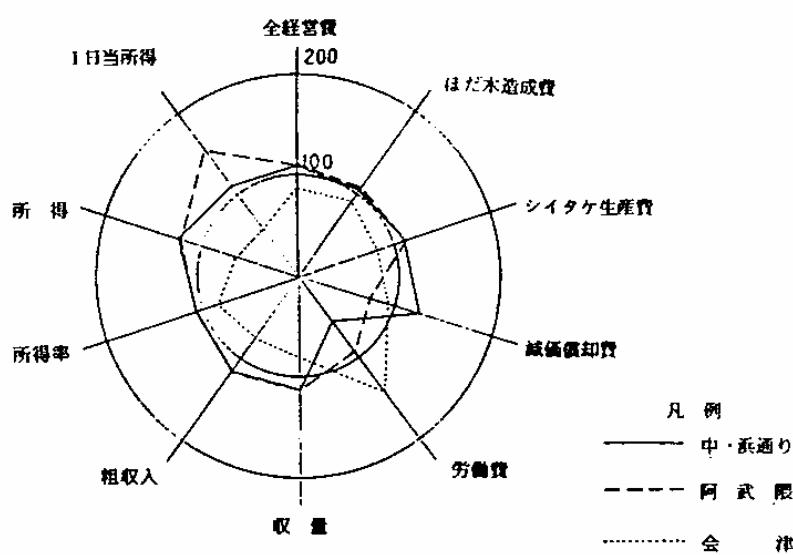


図-1. 地域別の収益性

表-3. 地域別栽培の収益性

単位：円、kg、%

項目 \ 地域	中・浜通り	阿武隈	会津	平均
全 経 営 費	(108) 309,545	(110) 315,099	(87) 247,780	(100) 286,171
ほだ木造成費	(105) 126,599	(107) 129,284	(91) 110,042	(100) 120,620
シイタケ生産費	(111) 182,946	(112) 185,815	(83) 137,738	(100) 165,551
減価償却費	(125) 69,188	(75) 41,252	(93) 51,190	(100) 55,284
労 働 費	(57) 8,002	(93) 13,088	(143) 20,012	(100) 14,027
収 量	(113) 781	(113) 782	(81) 560	(100) 693
粗 収 入	(116) 661,494	(117) 663,373	(75) 429,417	(100) 569,114
所 得 率	(107) 53.2	(106) 52.5	(85) 42.3	(100) 49.7
所 得	(124) 351,949	(123) 348,274	(64) 181,637	(100) 282,942
1 日 当 所 得	(110) 5,393	(154) 7,580	(58) 2,866	(100) 4,907

注；()は、平均を100とした場合の指標である。

順、労働費は会津、阿武隈、中・浜通りの順であった。しかし、収量、粗収入、所得、所得率は中・浜通りと阿武隈がほぼ同じ数値で高いが会津は低い。所得率をみると中・浜通りと阿武隈は50%以上であるが、会津は50%以下である。1日当たり所得は阿武隈が7,580円で最高、次いで中・浜通り5,393円、会津は2,866円となっている。ほだ木1本当たり発生量（2年間の平均植菌数より算出）は、阿武隈782kg、中・浜通り781kgとほぼ同量であるが、会津は560kgと低い。これらからみて、気候的に温暖な中・浜通りや阿武隈が、寒冷な会津より収益性が高く有利な栽培といえる。

(2) 規模別の収益性

次に規模別について地域別と同様にしてみると表-4のとおりで、小規模栽培の経営費がかさみ、次いで大、中規模となっている。しかし、経営費の中のほだ木造成費は大、中、小規模の順であり、シイタケ生産費は小、中、大規模の順である。減価償却費は小、大、中規模の順、労働費は中、大、小規模の順であるが、収量と粗収入は大、中、小規模の順であり、所得、所得率は大、中、小規模の順である。1日当たり所得は、大規模6,970円、中規模4,371円、小規模3,573円で、規模の大きい方が所得が高く有利な栽培といえる。これらについて図化したのが図-2～4である。

表-4. 規模別の収益性

単位: 円、kg、%

規模 項目	大 規 模	中 規 模	小 規 模	平 均
全 経 営 費	(101) 288,065	(95) 271,508	(109) 313,291	(100) 286,171
ほだ木造成費	(106) 128,192	(99) 119,624	(94) 113,780	(100) 120,620
シイタケ生産費	(97) 159,873	(92) 151,884	(121) 199,551	(100) 165,551
減 価 償 却 費	(83) 45,998	(79) 43,452	(162) 89,784	(100) 55,284
労 働 費	(96) 13,462	(146) 20,436	(13) 1,867	(100) 14,027
収 量	(109) 756	(96) 662	(98) 681	(100) 693
粗 収 入	(110) 623,850	(94) 536,526	(100) 570,431	(100) 569,114
所 得 率	(108) 53.8	(99) 49.4	(91) 45.1	(100) 49.4
所 得	(119) 335,785	(94) 265,018	(91) 257,141	(100) 282,942
1 日 当 所 得	(142) 6,970	(89) 4,371	(73) 3,573	(100) 4,907

注: ()は、平均を100とした場合の指標である。

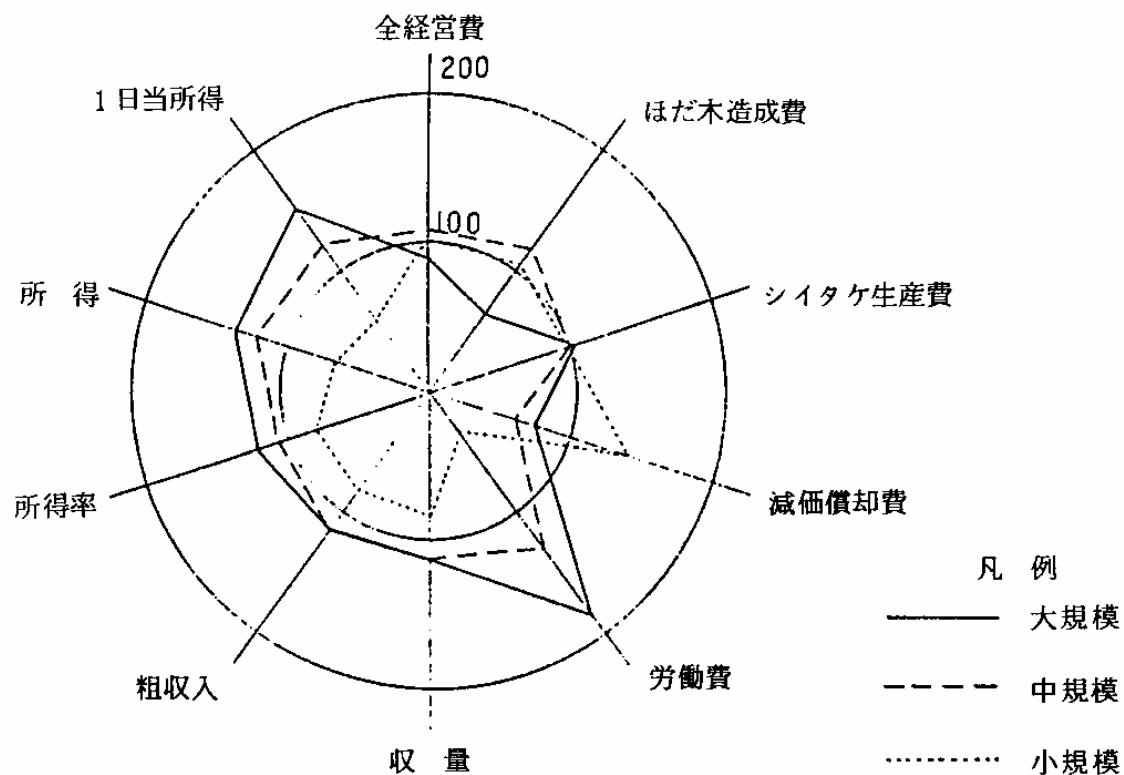


図-2. 中・浜通りの規模別の収益性

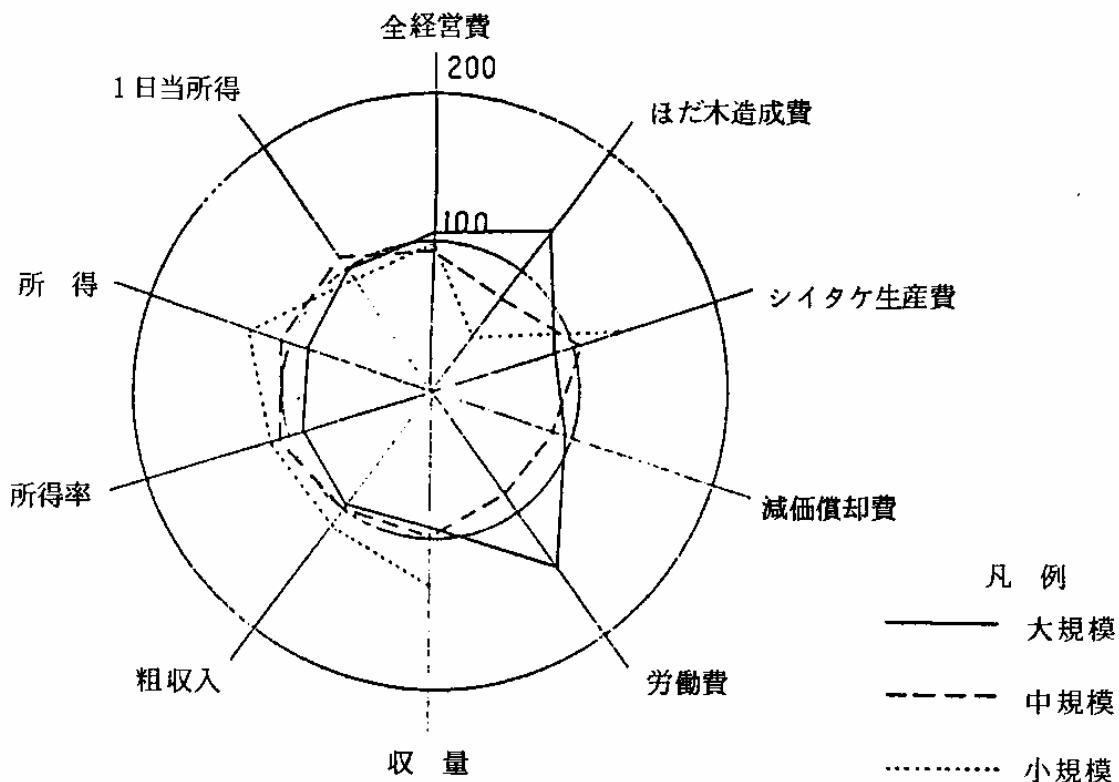


図-3. 阿武隈の規模別の収益性

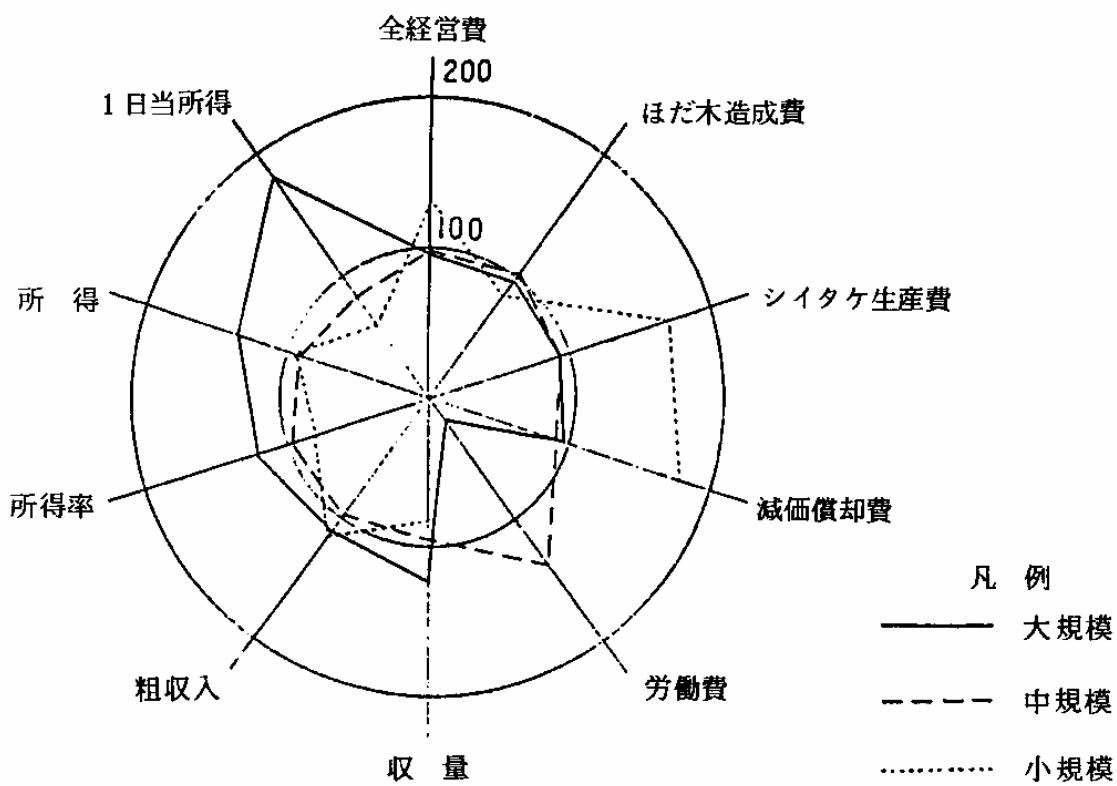


図-4. 会津の規模別の収益性

4. シイタケ経営指標

これは、本県における従来の試験および調査結果をもとにとりまとめ発表¹⁾²⁾した内容に、今回調査した結果を加味し、県内の中核となる栽培者の技術水準、経営内容によって平均的な指標を示したものである。

— 算出基礎の説明 —

- 表5-1 品種と収穫時期による作業日数は、県内の平均的な栽培方法によりまとめた。
- 表5-2 栽培型と適品種毎の原木1本(直径8cm、長さ1.0m)当たり1代の年毎の発生量を示した。これは県内の中核的栽培者の平均収量である。
- 表5-3 生シイタケは東京市場、乾シイタケは全国における月別平均価格を示した(62年1月現在)。
- 表5-4 労働力は、当場で調査した資料により求めた標準例である。なお、きのこ採取ほか1人1日当たりの工程は基礎数値として示したとおりであり、乾燥歩止りは15%とした。
- 表5-5 各種資材単価、生および乾シイタケ1kg当たりの包装費と主な消費地までの運賃を示した(62年1月現在)。
- 光熱費は、それぞれの機器類別にはだ木造成は原木千本当たり、発生操作ははだ木千本当たり、乾燥は生・乾シイタケ1kg当たり、暖房は標準的なフレーム1棟当たりの経費である。
- 資材費は、はだ木造成が植菌本数千本当たり、シイタケ生産は生・乾用別に植菌本数千本当たりで示した。
- 表-6 機械、施設等減価償却するものについては、1年間の償却額、固定資本額を出した。
- 表-7 表5-1の品種毎、収穫時期による作業日数により1棟のフレームを利用し、無駄なく浸水から収穫を繰り返した場合の作業別の月日を示した。表中の①は回数を示し、9月から3月まで暖房が必要な期間に同じフレームで最大15回の発生操作が可能である。
- 表-8 植菌本数別のはだ木造成費を原木購入と自家伐採に分けて算出した。
- 労働費は表5-4により算出したが、9,000本以上の場合は機械、施設の導入によって、伐採、玉切り、搬出に要する労力で9%、植菌、仮伏せ、本伏せ、管理に要する労力で6%削減される。
- 光熱燃料代および諸材料費は、表5-5により算出し本表の下段に示した。
- 償却費、固定資本額は表-6から使用機器、施設について転記し、それぞれの利用率を乗じて算出した。資本利子は固定資本額は5.6%を乗じた。減価償却費計算の1例を付表として示したが、毎年の植菌本数の違いにより使用機器等の機種、性能、台数は変わる。
- 表-9 自然出し、夏出し、冬出し①(中低温性)、冬出し②(中低温性+低温性)、周年①(中高温性+中低温性)、周年②(中高温性+中低温性+低温性)等栽培方法別の県内の標準的な栽培本数により、その収支を算出し、千本当たりを示した。
- 作業種別毎の労働力は、収穫量÷1人1日当たり作業量(表5-4参照)で算出した。
- 出荷資材費と運賃は、表5-5により算出した。
- 販売手数料は、生シイタケ13%、乾シイタケ8.5%とした。
- シイタケ生産光熱費は、はだおろし、はだもどしの機械運転費として発生操作本数×2

回×千本当たり機械運転費を計上し、フレーム暖房は1棟当たり燃料費に稼動棟数を乗じて算出した。

販売収入は、生産量をすべて売るものとして算出した。

植菌本数は毎年同じであるので、ほど木の償却費は当年のほど木造成費とした。従って生産費=ほど木造成費+シイタケ生産費である。労働費はすべて家族労働のみとした。従って、経営費は生産費-(ほど木造成労力費+シイタケ生産労力費)となる。

表10-1、2 表-9のシイタケ栽培の収支を毎年の植菌本数毎について、原木購入、自家伐採別に集計した。

表-11 シイタケ植菌本数千本当たりについて、ほど木1本当たり収量別、kg当たり販売単価別の所得を、原木購入、自家伐採別、栽培方法別に集計した。

表-12 シイタケ植菌本数千本当たりについて、ほど木1本当たり収量別、kg当たり販売単価別の所得を、原木購入、自家伐採別、栽培方法別に集計した。

表5-1. 収穫時期と適品種および収穫期間

収穫時期	適 品 種	浸水期間 (H)	水切日数 (日)	芽出し日 数 (日)	収穫日数 (日)	浸水～收 穫日数(日)	ほ だ 木 休養期間(日)
自然発生	中低温性、低温性	—	—	—	—	—	—
5月	中高温性	6～24	なし	なし	9～10	10～11	20～30
6	"	6～24	"	"	8	9	20～30
7	高中温性、中高温性	6～24	"	"	5～6	6～7	30
8	"	6～24	"	"	5～6	6～7	30
9	中高温性	12～24	"	"	6～8	7～9	20～30
10	中高温性、中低温性	24	"	2	8～9	11～12	30
11	中低温性	24～48	3	3	9～10	16～18	30
12	中低温性、低温性	24～48	3～5	3～4	12～14	19～25	30
1	"	24～48	3～5	3～4	14～16	21～27	40
2	"	24～48	3～5	3～4	14～16	21～27	40
3	"	24～36	2～3	3	11～13	17～21	30

表5-2. 栽培型と適品種および収量

栽培型	収 穫 時 期 (月)	適品種	ほど木 の耐用 年 数	原木1 本1代 の収量 (g)	植 菌 2 年 目			植 菌 3 年 目			4年目	5年目	6年目			
					発 生 操 作			自然	発 生 操 作							
					1回目	2回目	3回目		1回目	2回目						
自然出し	4～5	中低温性 低 温 性	4	650	—	—	—	240	—	—	180	130	100			
夏出し	5～10	高中温性 中高温性	2	700	150	150	130	0	150	120	0	0	0			
秋冬出し	10～3	中低温性	3	700	180	140	—	60	150	120	50	0	0			
冬出し	12～3	低 温 性	4	700	180	140	—	50	150	—	100	80	0			

表5-3. 本県産シイタケ平均単価

月	生シイタケ (東京卸売市場)	乾シイタケ (全国)
1	円/kg 1,400	円/kg 4,000
2	1,100	3,800
3	1,100	4,500
4	900	5,800
5	1,400	5,300
6	1,300	5,000
7	1,000	4,600
8	1,000	4,500
9	1,000	4,200
10	1,100	4,200
11	1,100	3,800
12	1,400	3,800
年間		4,600

表5-4. 作業別標準労力

1. 原木千本当たり			
	作業別	標準労力	
ほだ木造成	原生木産	伐採・玉切 原木運搬	3.0人 2.5
	ほ育	植菌・仮伏	6.0
	だ木成	本伏せ	1.0
		管理	1.5
		計	14.0
2. 浸水本数千本当たり			
発生操作	発生準備	1.0人	
	発生作業	2.5	
	施設管理	0.5	
	ほど木管理	1.0	
	計	5.0	

表5-5. 資材単価等

1. 資材

品名	単価
原木	135円
種菌代	2.2
ガソリン	120
灯油	55
電気代	30
ポリネット	1.2
シール	1.0
ダンボール(3kg)	100
トレイ	3.0
乾シイタケ用	
ダンボール	500
ターポリン	200
ポリ袋	120

2. 包装費

(1) 生1kg当55円

ポリネット10枚 12円

シール10枚 10

ダンボール3個 33

(2) 乾1kg当55円

15kg入

ダンボール 500円

ターポリン 200

ポリ袋 120

計 820円

3. 運賃

(1) 生シイタケ

京浜 60円/kg ÷ 3kg = 20円/kg

北海道 180円/kg ÷ 3kg = 60円/kg

(2) 乾シイタケ

東京 500円 ÷ 15kg = 30円/kg

静岡 600円 ÷ 15kg = 40円/kg

大阪 700円 ÷ 15kg = 50円/kg

◇シイタケ諸作業光熱費の算出

1. チェンソー

$$1\text{人}1\text{日}2\text{m}^3 \text{ 原木千本} = 5.76\text{m}^3 (8 \times 90\text{cm}) \quad 5.76\text{m}^3 \div 2.0\text{m}^3/\text{日} = 3.0\text{日}$$

◇基礎数値

きのこ採取

1人1日60kg

乾燥

1人1日200kg

(生換算)

生選別出荷

1人1日35kg

乾選別出荷

1人1日500kg

(生換算)

乾燥歩止り 15%

1日当たり使用 混合油 $3.8 \ell \times 140 \text{ 円}/\ell = 532 \text{ 円}$
 チェーン油 $1.2 \ell \times 222 \text{ 円}/\ell = 266 \text{ 円}$ } $798 \text{ 円}/\text{日} \times 3.0 \text{ 日} = 2,400 \text{ 円}$

原木千本当たり 2,400 円

2. 集材

(1) デルピス

平均距離 300 m、1回当積載 0.8 m^3 、1日10回運行、 $8 \text{ m}^3/\text{日}$ 、原木千本 $5.76 \text{ m}^3 \div 8 \text{ m}^3/\text{日} = 0.7 \text{ 日}$
 1日当たり混合油 $8 \ell \times 140 \text{ 円} = 1,120 \text{ 円}$
 脂肪類10%、 $1,120 \text{ 円} \times 0.1 = 112 \text{ 円}$ } $1,232 \text{ 円}/\text{日} \times 0.7 \text{ 日} = 900 \text{ 円}$

(2) クローラ式運搬車

平均距離 300 m、1回 110 本、1日 8 回運行、 $110 \text{ 本}/\text{日} \times 8 \text{ 回}/\text{日} = 880 \text{ 本}/\text{日}$ 、 $1,000 \text{ 本} \div 880 \text{ 本}/\text{日} = 1.14 \text{ 日}/\text{千本}$ 、1時間(H)当ガソリン $1.5 \ell \times 6 \text{ H}/\text{日} \times 120 \text{ 円}/\ell = 1,080 \text{ 円}/\text{日}$ 、 $1,080 \text{ 円}/\text{日} \times 1.14 \text{ 日} = 1,200 \text{ 円}$

原木千本当たり 900 円

(3) 動力三輪車

平均距離 300 m、1回 70 本、1日 10回運行、 $70 \text{ 本}/\text{日} \times 10 \text{ 回}/\text{日} = 700 \text{ 本}/\text{日}$ 、 $1,000 \text{ 本} \div 700 \text{ 本}/\text{日} = 1.5 \text{ 日}/\text{千本}$ 、1H当ガソリン $1.5 \ell \times 6 \text{ H}/\text{日} \times 120 \text{ 円}/\ell = 1,080 \text{ 円}/\text{日} \times 1.5 \text{ 日}/\text{千本} = 1,600 \text{ 円}$

原木千本当たり 1,600 円

3. 運材

(1) 軽トラック(0.5 t)

平均距離 10 km、1回 250 本、1日 8 回運行、 $1,000 \text{ 本} \div 250 \text{ 本}/\text{回} = 4 \text{ 回}/\text{千本}$
 1回当たり往復 20 km、 $2 \ell/\text{回} \times 120 \text{ 円}/\ell = 240 \text{ 円}/\text{回}$ 、 $240 \text{ 円} \times 4 \text{ 回} = 1,000 \text{ 円}$

原木千本当たり 1,000 円

(2) クローラ式運搬車

平均距離 2 km、1回 110 本、1日 8 回運行、上記と同じ 原木千本当たり 1,200 円

(3) 動力三輪車

平均距離 1 km、1回 70 本、1日 10回運行、上記と同じ 原木千本当たり 1,600 円

4. 植菌作業

発電機 千本当 $10 \text{ H} \times 0.5 \ell/\text{H} \times 120 \text{ 円}/\ell = 600 \text{ 円}$

原木千本当たり 600 円

5. チェーンブロック

千本当 $3 \text{ H} \times 2 \text{ KW}/\text{H} \times 30 \text{ 円}/\text{KW} = 180 \text{ 円}$ ほだ木千本当たり 180 円

6. 乾燥

エビラ 10枚灯油 1回当 $25 \ell \times 55 \text{ 円}/\ell = 1,375 \text{ 円}$ 、1回当生 60 kg (乾 9 kg)生 1 kg 当 $1,375 \text{ 円}/\text{回} \div 60 \text{ kg}/\text{回} = 23 \text{ 円}/\text{kg}$ 、乾 1 kg 当 $1,375 \text{ 円}/\text{回} \div 9 \text{ kg}/\text{回} = 150 \text{ 円}/\text{kg}$ エビラ 30枚灯油 1回当 $40 \ell \times 55 \text{ 円}/\ell = 2,200 \text{ 円}$ 、1回当生 200 kg (乾 30 kg)生 1 kg 当 $2,200 \text{ 円}/\text{回} \div 200 \text{ kg}/\text{回} = 11 \text{ 円}/\text{kg}$ 、乾 1 kg 当 $2,200 \text{ 円}/\text{回} \div 30 \text{ kg}/\text{回} = 70 \text{ 円}/\text{kg}$

7. 暖房

1カ月当 $16 \text{ H}/\text{日} \times 0.5 \ell/\text{H} \times 55 \text{ 円}/\ell \times 30 \text{ 日}/\text{月} = 13,000 \text{ 円}$ 、冬期 4カ月 $\times 13,000 \text{ 円} = 52,000 \text{ 円}$

◇資材費

1. ほだ木造成諸材料費 植菌本数千本当たり 5,000 円

2. シイタケ生産 生用植菌本数千本当たり 10,000 円

乾用植菌本数千本当たり 6,000 円

表-6. シイタケ減価償却費計算表

区分	品 名	価 格 (円)	耐用年数 (年)	残存価格 (10%) (円)	1年間の 減価償却費 (円)	固定資本額 (価格 + 残存価 格) ÷ 2 (円)	備 考
ほ だ 木 造 成	発電機 400W(100V)	69,000	5	6,900	12,420	37,950	
	" 650W(100V)	80,000	5	8,000	14,400	44,000	
	" 1.6KW(100V)	138,000	5	13,800	24,840	75,900	
	電気ドリル 350W	15,500	3	1,550	4,650	8,525	
	チェンソー 40cc	124,000	3	12,400	37,200	68,200	
シ イ タ ケ 生 産	水槽 チェーンブロック付 1.2×1.2×4.0m 2槽	800,000	20	80,000	36,000	440,000	1,000 本浸水
	" チェーンブロック付 1.2×1.2×4.0m	600,000	20	60,000	27,000	330,000	500 本 "
	" 1.2×1.2×3.0m	300,000	20	30,000	13,500	165,000	400 本 "
	" 1.2×1.2×2.5m	200,000	20	20,000	9,000	110,000	300 本 "
	スプリンクラー移動式 1ha用	150,000	8	15,000	16,875	82,500	
	動力3輪車 5PSWタイヤ 350K積	269,000	5	26,900	48,420	147,950	
	" 4 " 金太郎YC500 500K積	310,000	5	31,000	55,800	170,500	
	クローラ式作業車 武藏650	582,000	5	58,200	104,760	320,100	
	軽トラック 0.5t積	700,000	5	70,000	126,000	385,000	
	暖房機 20坪まで	130,000	8	13,000	14,625	71,500	
	" 25坪以上	187,000	8	18,700	21,040	102,850	
	乾燥機 10枚差 60~90K	310,000	8	31,000	34,875	170,500	
	" 30 " 200~250K	602,000	8	60,200	67,725	331,100	
	" 60 " 400~500K	994,000	8	99,400	111,825	546,700	
	パイプハウス 15坪	60,000	3	6,000	18,000	33,000	
	" 20 "	75,000	3	7,500	22,500	41,250	
	" 25 "	90,000	3	9,000	27,000	49,500	
	" 30 "	105,000	3	10,500	31,500	57,750	
	" 35 "	120,000	3	12,000	36,000	66,000	
	鉄骨ハウス 30 "	1,800,000	15	180,000	108,000	990,000	
	" 70 "	3,500,000	15	350,000	210,000	1,925,000	

表-7. 月別発生操作計画（単一フレーム内での発生の循環）

月	浸水回数	浸発生期間	所要日数	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31																															
				1	2~3	4~	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31		
9月	①	9/24~10/4	11		1	2~3	4~	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
					浸	芽	展開																												
					出																														
					入																														
					芽																														
					收																														
					水																														
					切り																														
					水																														
					①																														
					24	25~26	27~																												
					芽																														
					②																														
					3	4~5~																													
					③																														
					11	12~13~																													
					④																														
					20	21~22~																													
					23~																														
					31																														
					⑤																														
					29	30~31~																													
					芽																														
					⑥																														
					11																														
					⑦																														
					15	16~18~																													
					⑧																														
					26	27~29~																													
					30~																														
					芽																														
					⑨																														
					10	11~12~																													
					14																														
					⑩																														
					24	25~26~																													
					芽																														
					⑪																														
					11																														
					⑫																														
					23	24~25~																													
					芽																														
					⑬																														
					18																														
					⑭																														
					25	26~27~																													
					芽																														
					⑮																														
					18																														
					⑯																														
					17																														
					18																														
					⑰																														
					29																														
					芽																														

表-8. 植樹本数別木造成費算出表

区分 種目	植樹本数	1,000本		2,000本		3,000本		4,000本		5,000本		6,000本			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額		
労 働	伐採・玉切 搬出	3.0人 2.5	5.5人× 千本 @6,000円	33	5.5×2=11.0 @6,000	-	66	5.5×3=16.5 @6,000	-	99	5.5×4=22.0 @6,000	-	132		
機 械	植苗・板伏せ 伏込み	6.0 1.0 1.5	8.5×F本 @4,500	38	8.5×2=17.0 @4,500	77	77	8.5×3=25.5 @4,500	115	115	8.5×4=34.0 @4,500	153	153		
経 費	立木代 原木代	1,000本 1,000本	@50 @135	-	50 2,000	2,000 @135	-	100 3,000	@50 @135	-	150 4,000	@30 @135	-	200 5,000	
官 宮	種苗代 光熱燃料代 諸材料代	1,000×20個 @2.2	44	44	2,000×20個 @2.2	88	88	3,000×20個 @2.2	132	132	4,000×20個 @2.2	176	176	5,000×20個 @2.2	
費 資	償却費 資本利子	17 46,475×0.056 80,575×0.056	36 102,190×0.056	3	5	61,270×0.056 130,625×0.056	3	6	76,065×0.056 173,635×0.056	4	7	105,435×0.056 202,070×0.056	6	10	
	計			205	143			394	254	590	379		789	506	
生 産 費				243	214			471	397		705	593		942	
1本当生産費(円)				243	214			236	199		235	198		236	
燃料代	原木購入、 発電機干本当 600円			600×1=	600			600×2=	1,200		600×3=	1,800		600×4=	2,400
自家伐採、チ ンソー一本当 2,400円														集材千本当1,600×3=4,800 2,400×3=7,200	1,600×4=6,400 2,400×4=9,600
諸材料費														運材千本当1,600×3=4,800 5,000×2=10,000	1,600×4=6,400 5,000×4=20,000
														5,000×5=25,000	5,000×6=30,000

区分 分種目	箇箇本数	7,000本		8,000本		9,000本		10,000本		15,000本		20,000本	
		数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額
原木 搬出	5.5 × 7 = 38.5 @6,000	~	231	5.5 × 8 = 44.0 @6,000	~	264	5.0 × 9 = 45.0 @6,000	270	5.0 × 10 = 50.0 @6,000	~	300	5.0 × 15 = 75.0 @6,000	~
植苗・板伏せ 伏込み 管理	8.5 × 7 = 59.5 @4,500	268	268	8.5 × 8 = 68.0 @4,500	306	306	8.0 × 9 = 72.0 @4,500	324	8.0 × 10 = 80.0 @4,500	360	8.0 × 15 = 120 @4,500	540	540
立木代 原木代	7,000 7,000 @135	945	~	350	8,000 @50	~	400	9,000 @50	~	450	10,000 @50	~	500
種苗代 光熱燃料代 諸材料代	7,000 × 20個 @2.2	308	308	8,000 × 20個 @2.2	352	352	9,000 × 20個 @2.2	396	10,000 × 20個 @2.2	440	15,000 × 20個 @2.2	660	660
償却費 資本利子	129,250 × 0.056 238,370 × 0.056	7	13	169,675 × 0.056 292,435 × 0.056	10	16	383,515 × 0.056 519,916 × 0.056	21	383,515 × 0.056 519,915 × 0.056	21	444,565 × 0.056 530,965 × 0.056	25	33
計	1,356	855		1,561	986		1,824	1,172		131	205	155	155
生産費	1,624 1,354			1,867 1,556			2,148 1,766			2,010 1,276		2,967 1,825	
1本当生産費(円)	232	193		233	195		239	196		237	194	3507 2,815	
燃料代												3,962 2,412	
原木購入、 発電機干本當	600円	600 × 7 = 4,200	600 × 8 = 4,800	600 × 9 = 5,400	600 × 10 = 6,000	600 × 15 = 9,000	600 × 20 = 12,000						
自家伐採、チ ンソー干本當	2,400円	1,600 × 7 = 11,200	1,600 × 8 = 12,800	1,200 × 9 = 10,800	1,200 × 10 = 12,000	1,200 × 15 = 18,000	1,200 × 20 = 24,000						
諸材料費 干本當5,000円		1,600 × 7 = 11,200	1,600 × 8 = 12,800	1,000 × 9 = 9,000	1,000 × 10 = 10,000	1,000 × 15 = 15,000	1,000 × 20 = 20,000						
	2,400 × 7 = 16,800	2,400 × 8 = 19,200	2,400 × 9 = 21,600	2,400 × 10 = 24,000	2,400 × 15 = 36,000	2,400 × 20 = 48,000							
	5,000 × 7 = 35,000	5,000 × 8 = 40,000	5,000 × 9 = 45,000	5,000 × 10 = 50,000	5,000 × 15 = 75,000	5,000 × 20 = 100,000							

付表 ほだ木減価償却費計算例

単位：円、%

品 名		1年間の 償却費	利用率	実償却額	固定資本額	実固定資本額
ほだ木千本	チェンソー	37,200	50	(18,600)	68,200	(34,100)
	発電機(400W)	12,400	100	12,400	37,950	37,950
	電気ドリル	4,650	100	4,650	8,525	8,525
	計			(35,650) 17,050		(80,575) 46,475
ほだ木五千本	チェンソー 2台	74,400	60	(44,640)	136,400	(81,840)
	動力三輪車	48,420	40	19,368	147,950	59,180
	発電機(650W)	14,400	100	14,400	44,000	44,000
	電気ドリル 2本	9,300	100	9,300	17,050	17,050
	計			(87,708) 43,068		(202,070) 120,230
ほだ木一万本	チェンソー 2台	74,400	100	(74,400)	136,400	(136,400)
	クローラ式作業車	104,760	40	41,904	320,100	128,040
	軽トラック	126,000	40	50,400	385,000	154,000
	発電機(1.6KW)	24,840	100	24,840	75,900	75,900
	電気ドリル 3本	13,950	100	13,950	25,575	25,575
	計			(205,494) 131,094		(519,915) 383,515
ほだ木一万五千本	チェンソー 2台	74,400	100	(74,400)	136,400	(136,400)
	クローラ式作業車	104,760	40	41,904	320,100	128,040
	軽トラック	126,000	40	50,400	385,000	154,000
	発電機(1.6KW)	24,840	100	24,840	75,900	75,900
	" (650W)	14,400	100	14,400	44,000	44,000
	電気ドリル 5本	23,250	100	23,250	42,625	42,625
	計			(229,194) 154,794		(580,965) 444,565
ほだ木二万本	チェンソー 2台	74,400	100	(74,400)	136,400	(136,400)
	クローラ式作業車 2台	209,520	40	83,808	640,200	256,080
	軽トラック	126,000	40	50,400	385,000	154,000
	発電機(1.6KW) 2台	49,680	100	49,680	151,800	151,800
	電気ドリル 6本	27,900	100	27,900	51,150	51,150
	計			(286,188) 211,788		(749,430) 613,030

注: ()内は自家伐採である。

表-9. 栽培方法別収支例

単位：金額・千円

栽培方法	自然出し			夏出し			
	適正本数 7,000本	1,000本当		適正本数 3,000本	1,000本当		
毎年の植菌本数 (中高温性)	7,000本			3,000本 (3,000)			
(中低温性)	(7,000)			新ほど3,000×3=9,000本 2年ほど3,000×2=6,000本)15,000本			
発生操作本数							
種目	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
勞働費	ほどおろし 発生操作 管理	1.0人×28千本=28.0人 kg kg 人 4,550÷60=75.8	135.7人 @4,500 611	87	1.0人 2.5 0.5 1.0 5.0人×15千本 =75.0人 2,100kg÷60kg=35.0 2,100kg÷35kg=60.0	170.0人 @4,500 765	255
経営費	出荷資材費 運賃 販売手数料	682.5kg @55 682.5kg @30	38 20	5 3	2,100kg @55 2,100kg @20	116 42	39 14
當資	乾	3,139,500円×8.5%	267	38	2,100千円×13%	273	91
費資	光熱燃料費 材費 償却費	682.5kg @70 7千本 @6,000	48 42	7 2 6	48 30	16 10	
本利子	819,500円×0.056	46	6	240,020円×0.056	13	4	
合計			652	93	583	194	
販売収入	生 12~1 2~3 自然 5~6 7~11 計		1,263	180		1,348	449
入	乾	4,550kg×15% = 682.5kg @4,600	3,140	449	2,100kg @1,000	2,100	700
成	ほだ木労働費 経営費	(499) 268 (855) 1,356	38 194		(214) 115 (379) 590	38 197	
果	経営所得	(1,507) 2,008 (1,633) 1,132	287 162		(962) 1,173 (1,138) 927	391 309	
成	生産費 利益	(2,617) 2,887 (523) 253	412 36		(1,941) 2,053 (159) 47	684 16	
果	所得率 所要労力 1日当所得	(52.0) 36.1 (233.7) 195.2 (6,988) 5,799	36.1 27.9 5,806		(54.2) 44.1 (212.0) 195.5 (5,368) 4,742	44.1 65.2 4,739	

注：金額らんの（ ）は、自家伐採の場合である。

単位：金額・千円

栽培方法	冬出し①(中低温性)			冬出し②(中低温性+低温性)			
	適正本数 5,000本	1,000本当		適正本数 5,000本	1,000本当		
毎年の植菌本数 中高温性 中低温性 低温性	5,000本 (5,000)			5,000本 (3,300) (1,700)			
発生操作本数	本回 本 新ほど 5,000×3=15,000 2年ほど 5,000×2=10,000 本	25,000		本回 本 中低温性 3,300×4=13,200 低温性 1,700×3=5,100 本	18,300		
種 類	数 量	单 価	金 額	金 額	数 量	单 価	
勞 動 費	ほどおろし 発生操作 管 理 ほどもどし 採 取 乾 燥 選 別 出 荷	1.0人 2.5 0.5 1.0	5.0人×25千本 =125.0人 3,500kg÷60kg=58.3人 754 ÷ 200 = 3.8 生 2,746 ÷ 35 = 78.5 乾 754 ÷ 500 = 1.5	283.3人 @4,500 1,275 255	1.0人 2.5 0.5 1.0	5.0人×18.3千本 =91.5人 3,500kg÷60kg=58.3人 754 ÷ 200 = 3.8 生 2,746 ÷ 35 = 78.5 乾 754 ÷ 500 = 1.5	233.6人 @4,500 1,051 210
經 営 費	出荷資材費 運賃 販売手数料 生乾 光熱燃料費 資材費 償却費 資本利子	3,500kg @55 3,500kg @20 3,750千円×13% 184 50 206 822,470円×0.056	193 70 488 46	39 14 97 37 10 41 9	2,746kg @55 113.1 @55 2,746kg @20 113.1 @30 3,021千円×13% 520 × 8.5 180 50 205 786,720円×0.056 44	151 6 55 3 393 44 44 1,131 227	30 1 11 1 79 9 36 10 41 9
	合 計		1,237	247		1,131	227
販 売 収 入	生 12~1 2~3 自然 5~6 7~11 計	3,250kg @1,100 250 @700 3,500	3,575 175 3,750	715 35 750	2,746kg @1,100 754kg×15% = 113.1kg @4,600 3,750	3,021 520 3,541	604 104 708
	ほだ木 労働費 経営費		(356) 191 (625) 981	38 196	(356) 191 (625) 981	38 196	
經 営 成 果	経営費用 所得 生産費 利益 所得率 所要労力 1日当所得	(1,862) 2,218 (1,888) 1,532 (3,493) 3,684 (257) 66 (50.3) 40.9 (353.3) 325.8 (5,344) 4,702	444 306 737 13 40.8 65.2 4,699	(1,756) 2,112 (1,785) 1,429 (3,163) 3,354 (378) 187 (50.4) 40.4 (303.6) 276.1 (5,879) 5,176	422 286 671 37 40.4 55.2 5,181		

単位：金額・千円

栽培方法	周年①(中高温性+中低温性)			周年②(中高温性+中低温性+低温性)		
	適正本数 10,000本	1,000本当		適正本数 10,000本	1,000本当	
毎年の植菌本数	10,000本			10,000本		
中高温性	(7,000)			(5,500)		
中低温性	(3,000)			(3,000)		
低 温 性				(1,500)		
発生操作本数	50,000本			44,000本		
種 目	数 量	单 価	金 额	金 额	数 量	单 価
勞 働 費	4.5人×50千本 =225.0人	541.7人 @4,500	2,438	244	4.5人×44千本 =225.1人 @4,500	500.2人 2,251
ほだおろし						
発生操作						
管 理						
ほだもどし						
採 取	7,000kg÷60kg=116.7人				7,000kg÷60kg=116.7人	
乾 燥					675 ÷ 200 =3.4	
選 別 出 荷	7,000 ÷ 35 =200.0				6,325 ÷ 35 =180.7	
					乾 675 ÷ 500 = 1.4	
經 営 費	出荷資材費	7,000kg @55	385	38	6,325kg @55 101.3 @55	348
	運 貨	7,000kg @20	140	14	6,325kg @20 101.3 @30	127
	販売手数料	7,150千円×13%	930	93	6,573千円×13%	854
	生 乾				466 × 8.5	40
	光熱燃料費		172	17		173
	資 材 費		100	10		100
	償 却 費		258	26		293
	資 本 利 子	1,081,410円×0.056	61	6	1,251,910円×0.056	70
	計		2,046	204		2,014
	合 計		4,484	448		4,265
						427
販 売 収 入	生 12~1	1,950kg @1,100	2,145	214	2,475kg @1,100	2,723
	2~3					
	自然	150 @ 700	105	11		
	5~6					
	7~11	4,900 @1,000	4,900	490	3,850 @1,000	3,850
	計					
	入 乾				675kg×15% = 101.25kg @4,600	466
	計		7,150	715		7,039
						704
	ほだ木 労働費	(660) 360	36		(660) 360	36
	経営費	(1,276) 2,010	201		(1,276) 2,010	201
經 営 成 果	経 営 費	(3,322) 4,056	406		(3,290) 4,024	402
	所 得	(3,828) 3,094	309		(3,749) 3,015	302
	生 产 費	(6,420) 6,854	685		(6,201) 6,635	664
	利 益	(730) 296	30		(838) 404	40
	所 得 率	(53.5) 43.3	43.2		(53.3) 42.8	42.9
	所 要 劳 力	(671.7) 621.7	62.2		(630.2) 580.2	58.0
	1 日 当 所 得	(5,699) 4,977	4,968		(5,949) 5,196	5,207

表10-1. シイタケ栽培の収支（原木購入）

单位：本、kg、千呎

福島県林試研報 第20号 21-50 (1987)

21 - 50 (1987)

種目	栽培方法	自 然										出 L
		毎年 の 植 菌 本 数	2,000	3,000	4,000	5,000	6,000	7,000	8,000	9,000	10,000	
販 収 量	650	1,300	1,950	2,600	3,250	3,900	4,550	5,200	5,850	6,500	9,750	13,000
生 内訳 乾(生換算)	97.5 (650)	195 (1,300)	292.5 (1,950)	390 (2,600)	487.5 (3,250)	585 (3,900)	682.5 (4,550)	780 (5,200)	877.5 (5,850)	975 (6,500)	1,462.5 (9,750)	1,950 (13,000)
販 売 収 入 (A)	449	897	1,346	1,794	2,243	2,691	3,140	3,588	4,037	4,485	6,728	8,970
ほだ木 造 成 計	205	394	590	789	981	1,167	1,356	1,561	1,824	2,010	2,967	3,962
光 熱 燃 料 費	17	32	25	33	42	51	59	68	75	84	126	169
諸 材 料 費	6	12	18	24	30	36	42	48	54	60	90	120
シ イ タ メ リ ン	出 荷 資 材 費	5	11	16	21	27	32	38	43	48	54	80
運 費	3	6	9	12	15	18	20	23	26	29	44	59
販 売 手 数 料	38	76	114	152	191	229	267	305	343	381	572	762
ケ 生 貨 却 費	35	59	97	97	141	141	180	180	318	318	430	605
資 本 利 子	10	14	24	24	36	36	46	46	73	73	103	145
費	計	114	210	303	363	482	543	652	713	937	999	1,445
合 計 (B)	319	604	893	1,152	1,463	1,710	2,008	2,274	2,761	3,009	4,412	5,929
所 得 (A - B)	130	293	453	642	780	981	1,132	1,314	1,276	1,476	2,316	3,041
経 常 成 果	所 得 率 (%)	29.0	32.7	33.7	35.8	34.8	36.5	36.1	36.6	31.6	32.9	34.4
所 要 労 力 (日)	ほだ木 造 成	8.5	17.0	25.5	34.0	42.5	51.0	59.5	68.0	72.0	80.0	120.0
シ イ タ ケ 生 産	19.4	38.8	58.2	77.5	97.0	116.3	135.7	155.1	174.5	193.8	290.8	387.7
小 計	27.9	55.8	83.7	111.5	139.5	167.3	195.2	223.1	246.5	273.8	410.8	547.7
1 日 当 所 得	4,659	5,251	5,412	5,758	5,591	5,864	5,799	5,890	5,176	5,391	5,638	5,552

種目	栽培方法	夏				秋				冬出し①(中低温性のみ)								
		販売量	内訳 生乾(生換算)	販売收入(A)	はだ木造成計	光熱燃料費	諸材料費	出荷資材費	運賃	販売手数料	償却費	資本利子	小計(B)	所得(A-B)	所得率(%)	はだ木造成 シタケ生産	所需要労力(日)	成績
毎年の植菌本数		2,000	3,000	4,000	5,000	6,000	7,000	8,000	2,000	3,000	4,000	5,000	6,000					
販売量	1,400	2,100	2,800	3,500	4,200	4,900	5,600	1,400	2,100	2,800	3,500	4,200	4,200					
販売内訳 生乾(生換算)	1,400	2,100	2,800	3,500	4,200	4,900	5,600	1,400	2,100	2,800	3,500	4,200	4,200					
販売收入(A)	1,400	2,100	2,800	3,500	4,200	4,900	5,600	1,500	2,250	3,000	3,750	4,500	4,500					
はだ木造成計	394	590	789	981	1,167	1,356	1,561	394	590	789	981	1,167	1,167					
光熱燃料費	32	48	64	80	96	112	128	84	100	168	184	200	200					
諸材料費	20	30	40	50	60	70	80	20	30	40	50	60	60					
出荷資材費	77	116	154	193	231	270	308	77	116	154	193	231	231					
運賃	28	42	56	70	84	98	112	28	42	56	70	84	84					
販売手数料	182	273	364	455	546	637	728	195	293	390	488	585	585					
償却費	51	61	70	88	92	114	123	97	127	170	206	224	224					
資本利子	12	13	17	27	35	36	26	26	35	46	48	48	48					
小計	402	583	765	963	1,136	1,336	1,515	527	734	1,013	1,237	1,432	1,432					
合計(B)	796	1,173	1,554	1,944	2,303	2,692	3,076	921	1,324	1,802	2,218	2,599	2,599					
所得(A-B)	604	927	1,246	1,556	1,897	2,208	2,524	579	926	1,198	1,532	1,901	1,901					
経営成績	はだ木造成 シタケ生産	43.1	44.1	44.5	44.5	45.2	45.1	45.1	38.6	41.2	39.9	40.9	42.2	42.2				
1日当所得	17.0	25.5	34.0	42.5	51.0	59.5	68.0	17.0	25.5	34.0	42.5	51.0	51.0					
1日当所得	113.3	170.0	226.7	283.3	340.0	396.7	453.3	113.3	170.0	226.7	283.3	340.0	340.0					
1日当所得	130.3	195.5	260.7	325.8	391.0	456.2	521.3	130.3	195.5	260.7	325.8	391.0	391.0					
1日当所得	4,635	4,742	4,776	4,852	4,840	4,840	4,844	4,737	4,595	4,702	4,862	4,862	4,862					

種目	栽培方法	冬出し②(中低温性+低温性)		周年①(中高温性+中低温性)			
		毎年の植菌本数	3,000	6,000	6,000	7,000	8,000
販売壳収入	収量	2,100	3,500	4,200	4,900	5,600	6,300
内訳	生乾(生換算)	1,570 79.5 (530)	2,746 113.1 (754)	3,140 159.0 (1,060)	4,200	4,900	5,600
販売壳収入(A)	販売壳収入(A)	2,093	3,541	4,185	4,300	5,000	5,750
ほだ木造成	計	590	981	1,167	1,167	1,356	1,561
光熱燃料費	諸材料費	99	180	198	148	154	180
シイタケ出荷	資材費	30	50	60	60	70	80
運賃	料賃	91	157	182	231	270	308
販売手数料	手賃	34	58	68	84	98	112
生産費	却費	256	437	511	559	650	748
資本利子	利子	132	205	205	102	120	145
合計	合計(B)	673	1,131	1,286	1,207	1,395	1,609
所得率(%)	得(A-B)	830	1,429	1,732	1,926	2,249	2,580
経営成績	ほだ木造成	25.5	42.5	51.0	51.0	59.5	68.0
所要労力(日)	シイタケ生産	138.6	233.6	277.1	340.0	396.7	453.3
結果	小計	164.1	276.1	328.1	391.0	456.2	521.3
1日当所得	1	5,058	5,116	5,279	4,926	4,930	4,935

種目		栽培方法					周年②(中高溫性+中低温性+低温性)		
毎年の植菌本数	7,000	8,000	9,000	10,000	15,000	20,000			
収量	4,900	5,600	6,300	7,000	10,500	14,000			
販売内訳 生乾(生換算)	4,450 67.5 (450)	5,150 67.5 (450)	5,625 101.3 (675)	6,325 101.3 (675)	9,600 135.0 (900)	12,650 202.5 (1,350)			
販売収入(A)	4,926	5,626	6,338	7,038	10,551	14,077			
はだ木造成計	1,356	1,561	1,824	2,010	2,967	3,962			
光熱燃料費	161	177	161	173	285	329			
諸材料費	70	80	90	100	150	200			
出荷資材費	249	287	315	354	535	707			
運賃	91	105	116	130	196	279			
販売手数料	626	717	804	894	1,344	1,788			
償却費	137	155	284	293	337	593			
資本利子	32	42	64	70	78	127			
資産小計	1,366	1,563	1,834	2,014	2,925	4,023			
合計(B)	2,722	3,124	3,658	4,024	5,892	7,985			
所得(A-B)	2,204	2,502	2,680	3,015	4,659	6,092			
所得率(%)	44.7	44.5	42.3	42.8	44.2	43.3			
経営所要労力(日)	59.5	68.0	72.0	80.0	120.0	160.0			
成果シタケ生産小計	367.0	423.6	446.0	500.2	757.1	1,000.2			
1日当所得	5,168	5,090	5,174	5,196	5,312	5,251			

表 10-2 シイタケ栽培の収支(自家伐採)

種目		栽培方法		自 然				出 L			
毎年の植菌本数	1,000	2,000	3,000	4,000	5,000	6,000	7,000	8,000	9,000	10,000	15,000
販売収入量	650	1,300	1,950	2,600	3,250	3,900	4,550	5,200	5,850	6,500	9,750
内訳 生乾(生換算)	97.5 (650)	195.0 (1,300)	292.5 (1,950)	390.0 (2,600)	487.5 (3,250)	585.0 (3,900)	682.5 (4,550)	780.0 (5,200)	877.5 (5,850)	975.0 (6,500)	1,462.5 (9,750)
販売収入(A)	449	897	1,346	1,794	2,243	2,691	3,140	3,588	4,037	4,485	6,728
ほだ木造成計	143	254	379	506	625	738	865	986	1,172	1,276	1,825
光熱燃料費	17	32	25	33	42	51	59	68	75	84	126
諸材料費	6	12	18	24	30	36	42	48	54	60	90
出荷資材費	5	11	16	21	27	32	38	43	48	54	80
運賃	3	6	9	12	15	18	20	23	26	29	44
販売手数料	38	76	114	152	191	229	267	305	343	381	572
生産償却費	35	59	97	97	141	141	180	180	318	318	430
資本利子	10	14	24	24	36	36	46	46	73	73	103
小計	114	210	303	363	482	543	652	713	937	999	1,445
合計(B)	257	464	682	869	1,107	1,281	1,507	1,699	2,109	2,275	3,270
所得(A-B)	192	433	664	925	1,136	1,410	1,633	1,889	1,928	2,210	3,458
所得率(%)	42.8	48.2	49.3	51.6	50.6	52.4	52.0	52.6	47.8	49.0	51.4
経営成績	ほだ木造成	14.0	28.0	42.0	56.0	70.0	84.0	98.0	112.0	117.0	130.0
シイタケ生産	19.4	38.8	58.2	77.5	97.0	116.3	135.7	155.1	174.5	193.8	290.8
小計	33.4	66.8	100.2	133.5	167.0	200.3	233.7	267.1	291.5	323.8	485.8
1日当所得	5,749	6,482	6,627	6,929	6,802	7,039	6,988	7,002	6,614	6,825	7,118
											7,088

種目	栽培方法	夏出しへ				冬出し①(中低温性)															
		販売量	毎年の植菌本数	内訳生乾(生換算)	販売收入(A)	木造造成計	光熱燃料費	諸材料費	出荷資材費	運賃	手数料	販売手数料	償却費	資本利子	生産費	小計	合計(B)	所得(A-B)	所得率(%)	所はだ木造成	シイタケ生産
販売量	1,400	2,100	2,800	3,500	4,200	5,000	6,000	7,000	8,000	9,000	10,000	11,000	12,000	13,000	14,000	15,000	16,000	17,000	18,000	19,000	20,000
内訳生乾(生換算)	1,400	2,100	2,800	3,500	4,200	5,000	6,000	7,000	8,000	9,000	10,000	11,000	12,000	13,000	14,000	15,000	16,000	17,000	18,000	19,000	20,000
販売收入(A)	1,400	2,100	2,800	3,500	4,200	5,000	6,000	7,000	8,000	9,000	10,000	11,000	12,000	13,000	14,000	15,000	16,000	17,000	18,000	19,000	20,000
木造造成計	254	379	506	625	738	855	986	1,120	1,280	1,440	1,600	1,760	1,920	2,080	2,240	2,400	2,560	2,720	2,880	3,040	3,200
光熱燃料費	32	48	64	80	96	112	128	144	160	176	192	208	224	240	256	272	288	304	320	336	352
諸材料費	20	30	40	50	60	70	80	90	100	110	120	130	140	150	160	170	180	190	200	210	220
出荷資材費	77	116	154	193	231	270	308	346	384	422	460	500	540	580	620	660	700	740	780	820	860
運賃	28	42	56	70	84	98	112	128	144	160	176	192	208	224	240	256	272	288	304	320	336
手数料	182	273	364	455	546	637	728	819	907	1,000	1,100	1,200	1,300	1,400	1,500	1,600	1,700	1,800	1,900	2,000	2,100
販売手数料	182	273	364	455	546	637	728	819	907	1,000	1,100	1,200	1,300	1,400	1,500	1,600	1,700	1,800	1,900	2,000	2,100
償却費	51	61	70	88	92	114	123	144	160	176	192	208	224	240	256	272	288	304	320	336	352
資本利子	12	13	17	27	35	43	51	60	69	78	87	96	105	114	123	132	141	150	159	168	177
生産費	583	765	963	1,136	1,336	1,515	1,709	1,912	2,119	2,326	2,533	2,740	2,947	3,154	3,361	3,568	3,775	3,982	4,189	4,396	4,593
小計	402	583	765	963	1,136	1,336	1,515	1,709	1,912	2,119	2,326	2,533	2,740	2,947	3,154	3,361	3,568	3,775	3,982	4,189	4,396
合計(B)	656	962	1,271	1,588	1,874	2,191	2,501	2,818	3,136	3,553	3,970	4,387	4,804	5,221	5,638	6,055	6,472	6,889	7,296	7,713	8,130
所得(A-B)	744	1,138	1,529	1,912	2,326	2,709	3,099	3,492	3,885	4,278	4,671	5,064	5,457	5,840	6,223	6,606	7,009	7,402	7,795	8,188	8,571
所得率(%)	53.1	54.2	54.6	54.6	55.4	55.3	55.3	55.3	55.3	55.3	55.3	55.3	55.3	55.3	55.3	55.3	55.3	55.3	55.3	55.3	55.3
所はだ木造成	28.0	42.0	56.0	70.0	84.0	98.0	112.0	128.0	144.0	160.0	176.0	192.0	208.0	224.0	240.0	256.0	272.0	288.0	304.0	320.0	336.0
シイタケ生産	113.3	170.0	226.7	283.3	340.0	396.7	453.3	510.0	566.7	623.3	680.0	736.7	793.3	850.0	906.7	963.3	1,020.0	1,076.7	1,133.3	1,190.0	1,246.7
所要労力(日)	小計	141.3	212.0	282.7	353.3	424.0	494.7	565.3	636.0	707.0	778.0	849.0	920.0	991.0	1,062.0	1,133.3	1,204.0	1,275.3	1,346.0	1,417.0	1,488.0
1日当所得	5,265	5,368	5,412	5,486	5,476	5,482	5,488	5,486	5,482	5,476	5,472	5,467	5,462	5,457	5,452	5,447	5,442	5,437	5,432	5,427	5,422

種目		栽培方法		冬出し②(中低温性+低温性)		周年①(中高温性+中低温性)					
毎年の植菌本数				6,000	6,000	7,000	8,000	9,000	10,000	15,000	20,000
販売量	2,100	3,500	4,200	4,900	5,600	6,300	7,000	10,500	14,000		
販売内訳 生乾(生換算)	1,570 79.5 (530)	2,746 113.1 (754)	3,140 159.0 (1,060)	4,200 4,900	5,600	6,300	7,000	10,500	14,000		
販売収入(A)	2,093	3,541	4,185	4,300	5,000	5,750	6,450	7,150	10,750	14,300	
木造成計	379	625	738	738	855	986	1,172	1,276	1,825	2,412	
光熱燃料費	99	180	198	148	154	180	160	172	284	344	
諸材料費	30	50	60	60	70	80	90	100	150	200	
出荷資材費	91	157	182	231	270	308	347	385	578	770	
運賃	34	58	68	84	98	112	126	140	210	280	
販売手数料	256	437	511	559	650	748	839	930	1,398	1,859	
償却費	132	205	205	102	120	145	249	258	325	441	
資本利子	31	44	62	23	23	36	54	61	71	111	
小計	673	1,131	1,286	1,207	1,395	1,609	1,865	2,046	3,016	4,005	
合計(B)	1,052	1,756	2,024	1,945	2,250	2,595	3,037	3,322	4,841	6,417	
所得(A-B)	1,041	1,785	2,161	2,355	2,750	3,155	3,413	3,828	5,909	7,883	
経営所持木造成率(%)	49.7	50.4	51.6	54.8	55.0	54.9	52.9	53.5	55.0	55.1	
シイタケ生産	138.6	233.6	277.1	340.0	396.7	453.3	487.5	541.7	812.5	1,083.3	
小計	180.6	303.6	361.1	424.0	494.7	565.3	604.5	671.7	1,007.5	1,343.3	
1日当所得	5,764	5,879	5,984	5,554	5,559	5,581	5,646	5,699	5,865	5,868	

種目		周年②(中高温性+中低温性+低湿性)				
毎年の植樹本数		7,000	8,000	9,000	10,000	15,000
販売量	4,900	5,600	6,300	7,000	10,500	14,000
内訳 生乾(生換算)	4,450 67.5 (450)	5,150 67.5 (450)	5,625 101.3 (675)	6,325 101.3 (675)	9,600 135.0 (900)	12,650 202.5 (1,350)
販売収入(A)	4,926	5,626	6,338	7,039	10,551	14,077
ほどだ木造成計	855	986	1,172	1,276	1,825	2,412
光熱燃料費	161	177	161	173	285	329
諸材料費	70	80	90	100	150	200
出荷資材費	249	287	315	354	535	707
運賃	91	105	116	130	196	279
販売手数料	626	717	804	894	1,344	1,788
償却費	137	155	284	293	337	593
資本利子	32	42	64	70	78	127
小計	1,366	1,563	1,834	2,014	2,925	4,023
合計(B)	2,221	2,549	3,006	3,290	4,750	6,435
所得(A-B)	2,705	3,077	3,332	3,749	5,801	7,642
経営所得率(%)	54.9	54.7	52.6	53.3	55.0	54.3
所要労力(日)	ほだ木造成	98.0	112.0	117.0	130.0	195.0
シタケ生産	367.0	423.6	446.0	500.2	757.1	1,000.2
小計	465.0	535.6	563.0	630.2	952.1	1,260.2
1日当所得	5,817	5,745	5,918	5,949	6,093	6,064

表-11. シイタケの収量、販売単価と所得（植菌1,000本当）

金額：千円

区分	労 力 (人)	単価 (円/kg)	700	800	900	1,000	1,100	1,200	1,300	1,400	1,500	
原木購入	夏出し②	500	56.1	22	65	109	152	196	239	283	326	370
		600	60.7	75	127	180	232	284	336	388	441	493
		700	65.2	128	189	250	311	372	433	494	555	616
		800	69.7	182	252	321	391	460	530	600	669	738
		900	74.2	235	314	392	470	548	627	705	783	862
周年②	冬出し②	500	46.8	9	23	56	88	122	154	187	219	252
		600	50.7	46	84	124	163	202	241	280	319	358
		700	54.7	100	146	191	237	282	328	374	419	464
		800	58.7	155	207	259	311	364	416	468	520	572
		900	62.7	209	268	327	386	445	503	562	621	679
自家伐採	夏出し②	500	49.3	6	46	85	124	163	202	241	281	320
		600	53.7	61	101	148	202	249	296	342	389	436
		700	58.0	114	169	223	278	333	388	443	497	552
		800	62.3	168	230	293	356	418	481	544	606	669
		900	66.6	222	293	363	433	504	574	645	715	786
周年②	冬出し②	500	61.6	93	136	180	223	267	310	354	397	441
		600	66.1	146	199	251	303	355	407	460	512	564
		700	70.7	200	261	321	382	443	504	565	626	687
		800	75.2	253	323	392	462	532	601	671	740	810
		900	79.7	306	385	463	541	620	698	776	855	933
伐採	周年②	500	52.3	63	95	128	160	193	225	258	290	324
		600	56.2	117	156	196	235	274	313	352	391	430
		700	60.2	172	217	262	309	354	399	445	490	536
		800	64.2	226	279	331	383	435	487	540	592	644
		900	68.2	281	340	398	457	516	575	634	692	750
採	周年②	500	54.3	80	119	158	197	236	276	315	354	393
		600	58.7	133	174	221	275	322	369	415	463	510
		700	63.0	187	242	297	352	406	461	516	571	626
		800	67.3	241	304	367	429	492	554	617	680	742
		900	71.6	295	366	436	506	577	648	718	789	859

表-12. シイタケの収量、販売単価と1日当たり所得（植菌1,000本当）

金額：千円

区分	労 力 (人)	単価 (円/kg)	700	800	900	1,000	1,100	1,200	1,300	1,400	1,500	
原木購入	夏出し	500	56.1	385	1,162	1,939	2,712	3,485	4,262	5,036	5,813	6,586
		600	60.7	1,239	2,100	2,960	3,820	4,680	5,541	6,401	7,261	8,121
		700	65.2	1,971	2,907	3,840	4,776	5,709	6,645	7,578	8,514	9,448
		800	69.7	2,611	3,610	4,608	5,607	6,605	7,604	8,603	9,601	10,600
		900	74.2	3,169	4,225	5,279	6,335	7,389	8,445	9,499	10,555	11,609
自家伐採	冬出し②	500	46.8	- 192	506	1,205	1,900	2,598	3,297	3,995	4,690	5,388
		600	50.7	917	1,672	2,244	3,216	3,988	4,760	5,532	6,304	7,073
		700	54.7	1,832	2,664	3,499	4,331	5,163	5,995	6,827	7,662	8,494
		800	58.7	2,637	3,528	4,417	5,305	6,194	7,082	7,973	8,862	9,750
		900	62.7	3,341	4,280	5,215	6,151	7,089	8,025	8,963	9,899	10,835
周年②	夏出し	500	49.3	128	922	1,715	2,509	3,300	4,096	4,889	5,683	6,475
		600	53.7	1,122	1,871	2,747	3,748	4,624	5,500	6,360	7,251	8,127
		700	58.0	1,969	2,914	3,860	4,805	5,751	6,696	7,641	8,587	9,532
		800	62.3	2,697	3,702	4,709	5,715	6,720	7,727	8,733	9,740	10,745
		900	66.6	3,333	4,392	5,450	6,509	7,568	8,626	9,685	10,744	11,801
周年②	冬出し②	500	61.6	1,506	2,214	2,918	3,625	4,330	5,037	5,742	6,449	7,154
		600	66.1	2,213	3,003	3,792	4,581	5,370	6,160	6,949	7,738	8,527
		700	70.7	2,825	3,688	4,549	5,412	6,272	7,136	7,996	8,859	9,720
		800	75.2	3,367	4,293	5,218	6,144	7,069	7,995	8,920	9,846	10,771
		900	79.7	3,843	4,827	5,808	6,791	7,772	8,756	9,737	10,720	11,701
周年②	夏出し	500	52.3	1,196	1,821	2,446	3,068	3,693	4,318	4,943	5,564	6,189
		600	56.2	2,084	2,780	3,477	4,173	4,870	5,566	6,263	6,959	7,653
		700	60.2	2,850	3,608	4,367	5,123	5,879	6,635	7,391	8,150	8,906
		800	64.2	3,525	4,339	5,152	5,964	6,777	7,589	8,404	9,216	10,029
		900	68.2	4,120	4,983	5,843	6,703	7,566	8,426	9,289	10,149	11,009

5. 診断手法

栽培者の経営内容の良し悪しを診断するための手法を確立することが、本研究の大きな課題であった。経営診断は、3の経営分析に示した全経営費（ほど木造成費、シイタケ生産費）、減価償却費、労働費、収量、粗収入、所得率、所得、1日当たり所得等の数値が基本となる。経営分析では、部門毎の地域別平均数値を示したので、これらの数値と対象栽培者の調査数値を比較し、その増減によって経営のロスが見い出せる。これらについて、栽培者の経営調査から基礎数値の計算までを手計算では容易なものでない。そこで、パソコンを利用して診断するためプログラムの作成まで進める予定であったが、パソコンの操作技術が未熟なため作成できなかった。

IV おわりに

本研究は、59年度から63年度までの継続研究である。今回は特用林産物の食用きのこのうちシイタケについて、60年度に調査した中・浜通りと阿武隈15件、61年度に調査した会津10件の計25件について取りまとめた。

分析は、シイタケ栽培を地域別と規模別に分けて行った。結果は、気候の異なる地域別の特徴が判然とし、温暖な中・浜通りや阿武隈が、寒冷な会津より収益性が高かった。また、規模別では比較的規模の大きい栽培者が有利であるが、ここでとりあげたシイタケ栽培は農林業の複合経営を目的としたものであり、他の作物を考慮して適正な規模で行うことが肝要である。

経営指標でも明らかなように、収量の増大によって1日当たりの所得は増大する。また、収量が同じでも良質なきのこを収穫することによって販売単価が高くなり、格段の差が生ずることから、栽培に当たっては質に重点を置くべきである。これらの経営指標は、県内の標準的な栽培のモデルとして設定したものであり、実際の栽培と開きはあると思うが、栽培の一助となれば幸いである。

経営診断のプログラムについては、今後、パソコンの操作技術を習得し、普及指導に活用できるものを作成したいと考えである。

V 参考文献

- 1) 本間俊司；本県シイタケ栽培の収支計算例、特用林産関係資料集、P 67~68、福島県農地林務部林業指導課（昭60）
- 2) 本間俊司；生シイタケ栽培の標準事例、日林東北支誌37、P 19~22(1985)
- 3) 福島県農地林務部；有利なシイタケ栽培のための技術指針、P 7~8
- 4) 中村昭一・本間俊司；特用林産の経営改善に関する調査研究、P 8~9、福島県林試報告17、（昭60）
- 5) 林 公彦；生シイタケ経営の基礎、'88年版きのこ年鑑、P 244(1987)
- 6) 福島県農地林務部林業指導課；特用林産関係資料集、P 54、（昭62）